

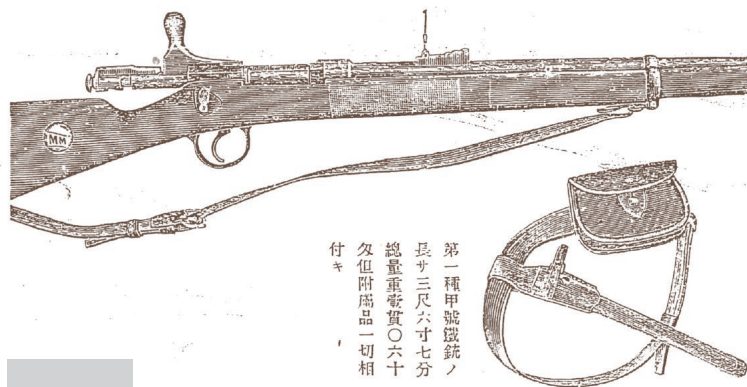
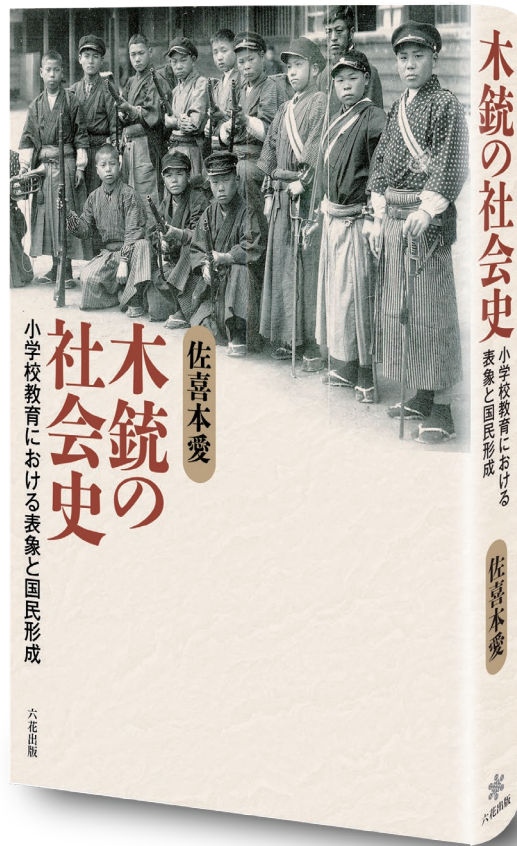
強国をめざした近代日本において、  
小学生男児に向けておこなわれた  
兵式体操は、どのような意味をもっていたのか。  
「木銃」という「モノ」が、  
小学校教育の現場でどのように扱われたのか、  
その実態を明らかにして近代日本の教育を照らし出す。

2021年  
11月刊行!

# 木銃の社会史

小学校教育における表象と国民形成

佐喜本愛 著 SAKIMOTO Ai



第一種甲種鐵銃ノ  
長サ三尺六寸七分  
總量重壹貫〇六十  
匁但附用品一切相  
付キ

電子書籍版も同時刊行! 詳細は弊社HPをご覧ください

定価 4,000円+税 (税込 4,400円)

体裁: A5判・上製・228ページ

ISBN978-4-86617-155-5

推薦のことは

木銃という教具に  
焦点をあてた意欲作

小野雅章 (おの・まさあき 日本大学文理学部)

教育実践の実態の精確な歴史研究は、他の学問分野の歴史研究が担当し得ない、教育史研究固有の重要な領域である。私は、教育課程、教材と教授法、教具を総合的に歴史研究の対象にする試みは、教育史研究をより深化させるために重要であると思っっている。なかでも、教育実践における教具とその具体的な取り扱ひ迄を究明することは、その時代の教育実践を、よりリアルにとらえることを可能にする重要な

仕事である。

本書は、「木銃」という教具に焦点をあて、小学校レベルの兵式体操の実態を解明することにより、近代日本の国民教育の内実を探ろうとする意欲的な著書である。

教育史研究における「モノ」を史料とする研究の必要性が指摘されて久しいが、その「モノ」が現在にまで残っていることは希であり、史料として取り上げるのには困難をとまなう。佐喜本さんは、果敢にこれに立ち向かい、「モノ」による教育史のひとつの到達点を提示した。本書が採用した研究の視点は、兵式体操以外の教育実践の研究にも大きな影響を与えそうな魅力ある著作である。必読の書として推薦したい。

## 目次

### 序 章◆本書の視座と課題

- 第一節◆なぜ「木銃」なのか——本書の課題
- 第二節◆「社会史」のアプローチ——本書の方法
- 第三節◆政策／教師／現場／指揮刀——本書の構成

### 第1章◆小学校における木銃の使用規定

— 小学校の兵式体操に関する政策 —

- 第一節◆小学校令公布から一八九四年文部省訓令第六号までの規定
- 第二節◆一八九四年文部省訓令第六号「体育及衛生ニ関スル訓令」後の規定
- 第三節◆一九〇一年「小学校体操科課程及教授時間割」以降の規定

### 第2章◆木銃の使用をめぐる様々なニーズ

第一節◆小学校の兵式体操指導教員について

第一項◆養成・任用

- (一) 小学校令公布から一八九四年文部省訓令第八号まで
- (二) 一八九四年文部省訓令第八号「体育及衛生ニ関スル訓令」後
- (三) 一九〇一年「小学校体操科課程及教授時間割」以降

第二項◆兵式体操教員に期待されたもの

第二節◆木銃使用に対する教員の認識

第三節◆木銃の考案・製造・販売

- 第一項◆各地方における木銃の販売
- 第二項◆販売されていた木銃の性質
- 第三項◆手作りの木銃

### 第3章◆各学校における木銃の使用

第一節◆木銃の使用場面

- 第一項◆体操の授業時間内
- 第二項◆遠足・運動会
- 第三項◆儀式

第二節◆使用された木銃の性質

第三節◆木銃の保管と整備

第四節◆木銃を通じた児童生徒間の意識形成

第五節◆小学校の兵式体操と服装

### 第4章◆指揮刀の使用

第一節◆指揮刀の使用の可否をめぐる議論

第二節◆指揮刀使用の実相

- 第一項◆指揮刀の販売
- 第二項◆回想記からうかがえる指揮刀使用

終章



1910年～1920年代岡山県林野小学校児童の軍事教練

#### 著者紹介

佐喜本愛 (さきもと あい)

1998年 奈良教育大学卒業

2000年 九州大学大学院人間環境学研究科発達・社会システム専攻 修了

2009年 九州大学大学院人間環境学府発達社会・システム専攻博士後期課程単位取得満期退学 博士(教育学)

現在：九州産業大学准教授

注文カード

帖合・書店名

〈八木書店経由〉

注文数

冊

発行 六花出版 佐喜本愛 著

## 木銃の社会史

小学校教育における表象と国民形成

定価四、四〇〇円(税込)

ISBN978-4-86617-155-5

お名前

電話番号

注文 年 月 日

\*小社は注文制です。お近くの書店にご注文ください。  
お急ぎの場合は小社に直接ご連絡ください。

電話 03(3293)8787

FAX 03(3293)8788

電子メール info@rikka-press.jp